



FN

2012 年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第 2 戦

2012 年 5 月 12 日 ~13 日

参加台数 17 台

開催地：ツインリンクもてぎ

2012 年シーズンの第 2 戦が地元・栃木県にあるツインリンクもてぎで行われました。



DOCOMO TEAM DANDELION RACING
ドコモ チーム ダンディライアン レーシング
#41 塚越広大

予選

今大会は 1 台ずつ 1 周のタイムアタックで行うスペシャルステージ方式 (以下 SS) で予選が行われました。まず、SS の出走順を決めるための 20 分間のタイムアタックがありました。朝のフリー走行からマシンのセッティングを変更し臨みました。SS を見越し、1 周でタイムを出すことを考えつつアタックしました。セッティング変更もいい方向へ行き、4 番手タイムで最初のタイムアタックを終えました。

続く SS は 14 番目にアタックしました。アウトラップでしっかりタイヤを温め、アタックに入りました。セクター 1 はうまく走ることができましたが、セクター 2 の S 字コーナーの進入でリアを滑らせてしまいタイムロスがあったため、総合 5 番手タイムとなってしまいました。

5 位

天候：晴れ

決勝

朝のフリー走行で決勝セットの確認をしました。前回の鈴鹿の感触を再現できるようにと試みました。しかし、思うようなセットにならないまま、決勝に臨むことになってしまいました。

スタートはうまく加速することができましたが、順位を上げることはできず 1 コーナーへ入っていきま。3 コーナーで前の 2 台が争っていたので隙を狙いましたが、ここでも順位変わらず、5 番手のままレースが進んでいきました。ここから燃費をセーブしながら前の集団を追いかけていきました。しかし、燃費をセーブしているとはいえ徐々に 4 番手との差が開いていきました。周回を重ねてマシンの燃料が減り軽くなるにつれて少しずつタイムアップしましたが、それでもペースが速いとは言えませんでした。

30 周目にピットに入りタイヤ交換と給油をしてコースに復帰しました。4 番手のマシンがピットから出てきた時、差を大きく詰めることに成功しましたが、その後ペースを上げることができませんでした。最終的には大きく離されてしまい、単独 5 位で今回のレースを終えました。

今回のレースではいくつかの課題が見つかりました。まず SS の 1 周アタックでミスをしてしまいました。この 1 周でまとめるというのは今後の予選、特に夏場は重要になってきます。集中の仕方やマシンの仕上げ方も練り直します。またレースペースを上げられなかったことは、開幕戦の鈴鹿ではなかったことで、コースが違えどもどこでも同じように走れるようにマシンセット、自分の走り方含めて練り直したいと思えます。次のレース (オートボリス) まで時間があまりありませんが、少しでも反省点を改善できるようにします。

次回のフォーミュラ・ニッポン

5 月 26 日 ~27 日 第 3 戦オートボリス

塚越広大